

No. 1186

'76 ミス東京決まる

205

209

「大東京祭」に花を添える「第20回ミス東京コンテスト決選大会」が9月30日東京、日比谷公会堂で華やかに行われました。東京全域の地区ミス47人がお揃いのカクテルドレスに身を包み、かわいい王冠姿で出場、桜井長一郎さんの軽妙な司会でひとり、ひとり舞台に進み美と知性を競いました。このコンテストは東京都の後援で東京新聞が主催。審査には美濃部都知事をはじめ19人があたりました。大会は審査員と一問一答のうちにすすめられました。いずれ劣らぬ美人揃いに審査員も当惑顔。観衆も地区ミスの写真と略歴を片手に熱心に審査。

結局準ミス東京には小川祐子さん（19才国分寺市代表）と篠原明子さん（18才渋谷区代表）がきまり、晴れのミス東京には杉並区代表の天野恵子さん（18才）が選ばれました。

誕生したばかりの「ミス東京」のパレードが10月5日秋晴れのもと行なわれました。11台のオープンカーに分乗し、午前10時紙吹雪と五色のテープが舞う、東京新聞本社前をスタート、沿道を埋めた都民から盛んな歓迎を受けました。ミス東京は向こう一年間、都民を代表して国際親善など東京都の公式行事に出席、活躍することになっています。

あなたの地震対策は……

279

見

— 東京・神奈川 —

今年に入って大きな地震が世界の各地で続発。中南米のグアテマラ、中国河北省、そしてフィリピン・ミンダナオ島など、地球のあちこちで不気味な揺れが続いている。一方国内では地震の規模はともかく、静岡県・伊豆半島南部を中心にかなりの地震が発生。

「大地震の前ぶれか？」「地震の予知は？」など地震に対する国民の関心は一段と高まっている。

こうした中で国や地方自治体も地震対策には力を入れている。しかし、一般国民にとって関心があるのは、やはり地震予知。真剣に取り組んでいるアマチュア地震研究者も多い。横浜市鶴見区に住む主婦、清水幹予さんもその一人。最近庭の片隅に井戸を掘った。地震予知のため地下水位を知る観測井戸である。「水位を観測していれば、その変化から地殻のひずみを知ることができ、地震予知も可能はず」と清水さんはいふ。観測を始めて一月半、今のところ異常はない。